

平成24年度仙台市水防協議会

会 議 要 旨

開催日：平成24年8月8日(水)

開催場所：仙台市役所本庁舎2階

第一委員会室

署名委員

河津新治郎

佐藤寿晴

平成24年度仙台市水防協議会 会議要旨

I 開催日時：平成24年8月8日（水）13時30分から15時00分まで

II 開催場所：仙台市役所本庁舎2階第一委員会室

III 出席者：別紙のとおり

IV 傍聴者：1名

V 配付資料

- ・平成24年度 仙台市水防協議会次第
- ・資料1 平成24年度仙台市水防協議会委員等名簿
- ・資料2 平成24年度河川巡視結果
- ・資料3 平成23年度中の河川復旧状況及び平成24年度の河川復旧計画
- ・資料4 名取川はん濫危険水位と避難判断水位について
- ・資料5 大雨警報・注意報（土砂災害、浸水害）及び洪水警報・注意報の暫定基準の見直しについて
- ・資料6－1 平成24年度 仙台市水防計画（案）変更概要
- ・資料6－2 平成24年度 仙台市水防計画（案）
- ・資料7 東北地方3か月予報（平成24年8月～10月）

VI 会議経過・内容

○ 仙台市水防協議会条例第8条に基づき、委員定数24名のうち23名出席により会議が成立した。

○ 議長 奥山市長

1 開会 13時30分

2 挨拶 奥山市長

3 議長選出 奥山市長

4 議事

議事録署名委員の選出を行い、伊藤新治郎委員及び佐藤壽晴委員を指名した。

(1) 報告事項

①平成24年度仙台市水防協議会委員等名簿について

- ・資料1に基づき事務局（消防局防災企画課長）から報告

②平成23年度中の風水害による被害状況について

- ・口頭により事務局（消防局減災推進課長）から報告

③平成24年度河川巡視結果について

- ・資料2に基づき事務局（消防局警防課長）から報告

④平成23年度中の河川復旧状況及び平成24年度中の河川復旧計画について

- ・資料3に基づき東北地方整備局（仙山河川国道事務所副所長）、宮城県（

仙台土木事務所副所長）、仙台市（建設局河川課長）から報告

⑤名取川はん濫危険水位と避難判断水位について

- ・ 資料4に基づき東北地方整備局（仙台河川国道事務所副所長）から報告

⑥大雨警報・注意報（土砂災害、浸水害）及び洪水警報・注意報の暫定基準の見直しについて

- ・ 資料5に基づき仙台管区气象台（予報課水害対策気象官）から報告

《《報告事項に関する質疑応答》》

渡辺 博委員

七北田川右岸（蒲生地区）は、昨年9月の台風15号で決壊し、手当てされているが、同規模の台風が来た場合に耐えられるのか。

同じく左岸（蒲生地区、県道塩釜亘理線東側）は、堤防が低くなり沈下した状況だが、仙台市と共同で防災集団移転作業するということでよいか。

県道の西側（白鳥地区）については、地元説明の取組みは如何に。また、この地区の箇所の新築について、見解を伺う。

県仙台土木事務所副所長

堤防の土俵箇所を矢板で処理し、盛土により現在ある堤防と同じ高さに復旧することから、十分耐えられると考えている。

境界を明確にするため仙台市と共同で作業を進める。国に災害復旧申請をしており、沈下分の嵩上げを計画している。

地元説明は、計画がまとまり次第行う予定。新築は現時点では考えていない。

伊藤 新治郎委員

七北田川右岸の堤防について、抜本的な工事を願う。

貞山堀と七北田川の接続部に設置したフラップゲートについて説明願う。

仙台河川国道事務所が所有する排水ポンプ車を利用したことがあるのか伺う。

県仙台土木事務所副所長

確実に頼れる堤防を作っていく。

フラップゲートとは、自然の弁のようなもの。水位の上下により流れる構造。

建設局次長

排水ポンプ車は大雨のたびに出勤しており、状況を見て随時要請していく。

（2）審議事項

平成24年度仙台市水防計画（案）について

- ・ 資料6-1及び6-2を事務局（消防局防災企画課長）から説明

《《審議事項に関する質疑応答》》

渡辺 博委員

基本的に法の改正に合わせ条文を整理し、実態に合わせ修正したのか。
消防団の中の水防団について、実態や環境整備はどのような状況か。
(議長に対し) 消防団員との意見交換について見解を伺う。

消防局防災企画課長

水防法の改正に伴い変更しており、ご指摘のとおり。

消防局警防課長

津波被災地域の消防団は、宮城野消防団(港分団)、若林消防団(七郷分団、
六郷分団)である。それぞれ、他の消防施設に参集し、活動を行っている。

市長

消防団長・副団長とは定期的に会合があるが、団員と触れ合う機会は特別訓練
や水防訓練時のみ。関係課と調整を図りながら意見を聞く場を設けたい。

議長 原案のとおり承認とする。

(3) その他

①東北地方3か月予報について

- ・ 資料7に基づき仙台管区气象台(予報課水害対策気象官)から説明

《《その他に関する質疑応答》》

特になし

《《水防全般に関する質疑応答》》

伊藤 新治郎委員

津波情報伝達システムの整備について、今年度整備する40基と従前の屋外拡
声装置との違いを伺う。

消防局減災推進課長

今年度、復旧22基、拡充整備18基合計40基整備予定。津波震災区域やそ
の近傍の居住地、多くの人が集まる場所を優先的に設置し、津波・地震の被害を
受けにくい仕様とする。すでに宮城野区若林区の4地区で説明済み、スピード感
ある進め方が必要と認識している。

仙台市水防協議会出席者名簿

1 出席者

会長 1 名・委員（代理含む） 22 名 計 23 名

平成 24 年 8 月 8 日

	職 名	氏 名
会 長	仙台市長	奥 山 恵美子
副会長	仙台市危機管理監	佐 藤 孝 好
委 員	仙台市議会議員	伊 藤 新治郎
”	”	渡 辺 博
”	仙台管区気象台技術部長	小 室 肇 (代理)
”	東北運輸局総務部長	五代儀 敦 (代理)
”	東日本電信電話株式会社宮城支店設備部長	芳 賀 一 夫
”	東北地方整備局仙台河川国道事務所	大 場 将 (代理)
”	” 釜房ダム管理所長	西 條 一 彦
”	宮城県仙台土木事務所長	土 生 道 (代理)
”	” 仙台地方ダム総合事務所長	名久井 俊 彦
”	宮城県警察仙台市警察部長	菅 原 由 弘
”	財団法人宮城県消防協会仙台地区支部長	佐 藤 壽 晴
”	仙台市婦人防火クラブ連絡協議会会長	森 妙 子
”	仙台市経済局長	木 村 智 (代理)
”	建設局長	渋 谷 昭 三 (代理)
”	” 青葉区副区長	並 河 紋 子
”	” 宮城野区長	堀 英 敏 (代理)
”	” 若林区長	清 水 俊 明
”	” 太白区長	西 堀 耕 造
”	” 泉区長	小 山 京
”	” 消防局長	高 橋 文 雄

2 その他の出席者（説明者 2 名）

職 名	氏 名
仙台管区気象台予報課水害対策気象官	安 部 康 宏
建設局河川課長	渡 邊 修